

R7(2025)年度 実務経験のある教員等による授業科目 <福祉心理学科>

開講年度	教養・専門	講義名称	単位数	代表教員名	実務経験
2025	教養	初年次教育	1	武田 文男	政府や自治体の人事担当責任者として、また、政策研究大学院大学のコースディレクターとして、初年次教育を経験しています。
2025	教養	文章表現Ⅰ	2	安田 信二	福島県内の報道機関に38年間、勤務している期間において記事や広告の取材、執筆、校閲などの各業務に携わった。文章表現の実例を具体的に取り上げて、授業を展開する。
2025	教養	文章表現Ⅱ	2	安田 信二	福島県内の報道機関に38年間、勤務している期間において記事や広告の取材、執筆、校閲などの各業務に携わった。文章表現の実例を具体的に取り上げて、授業を展開する。
2025	教養	会話演習	2	安田 いつ美	テレビ局にアナウンサーとして勤務後、フリーアナウンサーとして活動。テレビ放送や司会で身に付けた人前で話す際のポイントや、対談、インタビューを通して得た人と話すためのスキルを伝える。
2025	教養	手話	2	根本 和徳	◎根本 和徳非常勤講師 ・高校生に対して手話劇を指導及び、大学の手話講座のサポートに入り、大学生に手話指導、グループワークに入っている進行等の経験あり。 古関 綾子アシスタント 手話通訳士として、聴覚障害者の日常生活等の支援、大学学生手話勉強会の指導・手話検定試験の試験委員も兼ねている。
2025	教養	生活教養Ⅰ	2	渡辺 雅子	学校法人福島学院事務局総務人事課研修主任、研修主事兼任(5年間)として、教職員のビジネスマナーの指導に従事。
2025	教養	生活教養Ⅱ	2	鈴木 修子	現在、企業研修講師として人材育成に従事している。ビジネスマナー、コミュニケーション、ホスピタリティ他、新入社員、管理職などの階層別の研修などに対応し、「人が成長する組織づくり」を支援している。社会人予備軍の学生に、ビジネスマンとして必要なマナー、コミュニケーション、人間関係について学んでいただく。
2025	教養	地域ボランティア活動 (地域振興活動)	1	日下 輝美	21年程、市町村社会福祉協議会で福祉活動専門員としてボランティアセンター運営に従事してきた。
2025	教養	音楽演習	1	佐藤 恵一	高等学校の音楽の教員として音楽を表現することを生徒と共に長年実践してきた。器楽の授業ではギターとリコーダーの指導を中心に行い楽しく演奏できるよう指導してきた。これらの指導経験から「音楽演習」の授業でギターの授業はスムーズに実施できると考える。
2025	教養	心理学概論	2	梅宮 れいか	担当教員は医療領域や教育領域等での実際のクライアントとのカウンセリング等の臨床経験を有している。その臨床を支えるための理論として基礎心理学があり、心理学概論で学ぶ基礎心理学の知識が、臨床場面にどのようにつながるかをイメージできる授業内容とする。
2025	教養	食生活と健康	2	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理、栄養指導を主に担当した。健康を守る食行動の実践について解説する。
2025	教養	英会話Ⅱ	1	月輪 まり子	講師は、12年間の英国滞在中、留学生として、或いは英国の教育機関における音楽教員として身に着けた実用英語と様々な体験を基に、宮城県内の企業人に11年間英会話を教えてきた。また、2005年よりハーピストとして主に宮城・福島県民に広く演奏・講演活動をしてきた。その経験を活かして、英国の文化と言語の魅力を伝える授業を行う。
2025	教養	体育実技	1	宮崎 利勝	実務経験:中学校, 高等学校保健体育科教員 当該授業科目との関連性:高等学校での体育実技内容を踏まえた実技授業の展開
2025	教養	体育実技	1	松山 善弘	ダンスの指導歴40年以上、その経験を活かして指導します。
2025	教養	体育実技	1	宮崎 利勝	実務経験:中学校, 高等学校保健体育科教員 当該授業科目との関連性:高等学校での体育実技内容を踏まえた実技授業の展開
2025	専門	福祉心理学Ⅰ	2	菅藤 健一	少年鑑別所や刑務所等矯正施設で38年勤務してきました。現在、保護司であり、まさに刑事司法の仕事に携わっています。
2025	専門	福祉心理学Ⅱ	2	安部 郁子	児童相談所、婦人相談所での実務経験を生かして、事例等の特徴を授業で伝える。
2025	専門	人体の構造と機能および疾病	4	八木沼 洋行	医学部医学科教員として人体解剖学の講義と実習を指導(35年) 看護学校等の非常勤講師として解剖生理学の講義と実習を担当(25年) 非常勤検診医師として活動(10年)
2025	専門	精神疾患とその治療	4	矢部 博興	1983年より神経精神科医として臨床業務に携わり、1988年よりは大学教員として教育・研究業務に携わっている。これまでの臨床・教育・研究の経験を授業に反映する。
2025	専門	福祉機器と支援	2	川又 寛徳	作業療法士として対象者の福祉用具を活用した支援の実務経験あり。
2025	専門	福祉住環境	2	浅尾 章彦	作業療法士として対象者の住環境改修の実務経験あり。
2025	専門	発達心理学	2	安部 郁子	総合療育センターでの勤務経験から、様々な発達障害も含めた発達全般についての事例等の特徴について授業内で伝える。
2025	専門	臨床心理学概論	2	菅藤 健一	少年鑑別所や刑務所等矯正施設で38年勤務してきました。現在、保護司であり、まさに刑事司法の仕事に携わっています。

2025	専門	教育・学校心理学	2	佐藤 則行	担当教員は小中高等学校において、スクールカウンセラーや予防的 心理教育等の実践を行ってきた。当該授業においては、子どもの発 達や学びに関する教育心理学の分野や、学校で起こる問題への心 理的介入に関する学校心理学の分野について、獲得された知識が 実際の学校現場とのつながりをイメージできるように授業を行う。
2025	専門	産業・組織心理学	2	小島 有里子	公認心理師・臨床心理士として復職支援(リワーク)の経験をもつ講 師が臨床経験に基づき産業・組織領域において必要な知見につい て講義を行います。
2025	専門	心理的アセスメントⅠ	1	千葉 浩太郎	心理職(臨床心理士・公認心理師)として、医療現場で心理支援(面 接、心理検査など)に従事した実務経験がある。
2025	専門	心理的アセスメントⅡ	1	千葉 浩太郎	心理職(臨床心理士・公認心理師)として、医療現場で心理支援(面 接、心理検査など)に従事した実務経験がある。
2025	専門	心理学的支援法	2	小島 有里子	公認心理師・臨床心理士として医療・教育・福祉分野等において実 務経験を有する担当教員が、実際の臨床現場で心理支援を行う上 で必要な知見について例を交えながら講義・グループ討議を進めま す。
2025	専門	心理学実験	2	佐藤 則行	担当教員は心理職として医療機関等での実務経験を有しています。 当該授業では、知覚や認知に関する実験などを取り上げ、実験結果 が実際の臨床場面でのように応用されるかなどにも触れていきま す。
2025	専門	社会・集団・家族心理 学	2	安部 郁子	児童相談所等における家族療法・集団療法を通して得た家族・集 団・社会についての知見を授業の中で伝える。
2025	専門	障害者・障害児心理学	2	千葉 浩太郎	心理職(臨床心理士・公認心理師)として、障害を抱えた方の心理支 援(面接、心理検査など)に従事した実務経験がある。
2025	専門	司法・犯罪心理学	2	菅藤 健一	少年鑑別所や刑務所等矯正施設で38年勤務してきました。現在、保 護司であり、まさに刑事司法の仕事に携わっています。現場の知識 や経験を授業内でお伝えで切る範囲でお伝えし、生きた授業となる ようにします。
2025	専門	公認心理師の職責	2	安部 郁子	公認心理師として、福祉・教育・医療の実務経験を活かし、各領域に おける職業上の倫理等について授業で伝える。
2025	専門	神経・生理心理学	2	矢部 博興	1983年より神経精神科医として臨床業務に携わり、1988年よりは大 学教員として教育・研究業務に携わっている。これまでの臨床・教 育・研究の経験を授業に反映する。
2025	専門	貧困に対する支援	2	小川 武	地方自治体(福島県)で保健福祉分野の組織・人員体制、予算の管 理運営の経験がある。その中でも、生活保護制度や生活困窮者自 立支援制度を考慮に入れた組織・人員、予算の管理運営の経験を 踏まえて貧困対策の制度の理解を助ける講義を行う。
2025	専門	権利擁護を支える法制 度	2	戸次 誠	医療機関や社会福祉士会「ばあとなあ」に所属し専門職後見人とし て、精神保健福祉士・社会福祉士としての実務経験がある。意思決 定支援における事例や成年後見制度運用における事例をもとにわ かりやすく教授する。
2025	専門	地域福祉と包括的支 援体制	4	日下 輝美	21年程、地域福祉活動専門員として市町村社会福祉協議会に勤務 経験あり。
2025	専門	高齢者福祉	2	遠藤 寿海	介護福祉士資格を取得しています。特別養護老人ホームでの勤務 経験があり、介護保険制度への移行等の歴史的・制度的変化に着 目しながら、現代的な支援の在り方について学べるよう講義します。
2025	専門	障害者福祉	2	岡崎 立郎	知的障がい者 生活介護事業所 就労継続支援B型事業所 知的障がい者の方が、実際にどんな活動をしているかをスライド ショーや説明をしてイメージできるようにしたい。
2025	専門	児童・家庭福祉	2	安部 郁子	児童相談所、婦人相談所の経験を活かし、現場でよくみられる事例 の特徴などを授業内で紹介する。
2025	専門	福祉サービスの組織と 経営	2	鳥飼 裕一	長年、公認会計士として上場企業の財務諸表の監査業務に従事し てきました。監査業務では、企業組織のガバナンス、事業計画、リ スク管理の評価を行ってきました。このような実務経験を生かして、福 祉サービスを行う組織や経営の課題について講義を行いたいと思 います。
2025	専門	保健医療と福祉	2	伊藤 久美子	社会福祉士として、急性期の医療機関(6年)、地域包括支援セン ター(5年)、回復期リハビリテーション病棟(13年)の実務経験あり。 病を持つことで生じる諸問題や、家族支援について日々の実践を踏 まえ、適切な支援のあり方について考えていく。 また、保健医療の分野においては、多職種連携は必須である。地 域包括支援センターの社会福祉士の経験をもとに、地域包括ケアシ ステムの構築に向けて、病院内だけでなく、地域との連携について も事例などを交え、伝えていきたい。
2025	専門	刑事司法と福祉	2	菅藤 健一	少年鑑別所や刑務所等矯正施設で38年勤務してきました。現在、保 護司であり、まさに刑事司法の仕事に携わっています。
2025	専門	ソーシャルワークの基 盤と専門職	2	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者 自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、社 会福祉士・精神保健福祉士の役割やソーシャルワークの概念・形成 過程、倫理的ジレンマ等の事例を挙げることで、学生が実践に もとづき理論を学ぶことになり、授業内容をより理解できるよう なる。

2025	専門	相談援助の基盤と専門職	2	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	ソーシャルワークの理論と方法	4	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援生活支援相談員指導等の実務を生かし、ソーシャルワークの過程や面接技術、コミュニティワーク等の事例を挙げることに、学生が実践にもとづく理論を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025	専門	相談援助の理論と方法Ⅰ	2	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、総合的かつ包括的な支援におけるソーシャルワークや援助関係の形成の実例等を挙げることに、学生が実践にもとづく理論を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025	専門	相談援助の理論と方法Ⅱ	2	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発やソーシャルワークに関する技法等の事例を挙げることに、学生が実践にもとづく理論を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025	専門	ソーシャルワーク演習	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	相談援助演習Ⅰ	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	相談援助演習Ⅰ	1	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、社会福祉士に求められる基本的な援助技術や総合的かつ包括的な援助方法等の事例を挙げることに、学生が実践にもとづく理論と実際の相談援助への応用を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025	専門	相談援助演習Ⅱ	1	日下 輝美	21年程、市町村社会福祉協議会で福祉活動専門員として相談援助職をしていた経験あり。
2025	専門	相談援助演習Ⅱ	1	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、社会福祉士に求められる基本的な援助技術や総合的かつ包括的な援助方法等の事例を挙げることに、学生が実践にもとづく理論と実際の相談援助への応用を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025	専門	相談援助演習Ⅳ	1	日下 輝美	21年程、市町村社会福祉協議会で福祉活動専門員として相談援助職をしていた経験あり。
2025	専門	相談援助演習Ⅳ	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	相談援助演習Ⅳ	1	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、社会福祉士に求められる基本的な援助技術や総合的かつ包括的な援助方法等の事例を挙げることに、学生が実践にもとづく理論と実際の相談援助への応用を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	日下 輝美	教授日下、教授大橋、講師関らは、社会福祉協議会や行政機関において地域福祉活動を通じて相談支援を行ってきた。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、ソーシャルワーク実習に必要な事例等を挙げることに、ソーシャルワーク実習前に必要な内容がより理解できるようになる。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1	日下 輝美	教授日下、教授大橋、講師関は、永年にわたり地域福祉を中心とした相談援助職として勤務している。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、ソーシャルワーク実習に必要な事例等を挙げることに、ソーシャルワーク実習前に必要な内容がより理解できるようになる。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1	日下 輝美	教授日下、教授大橋、講師関は、地域福祉を中心とした相談援助職として永年勤務経験あり。
2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。

2025	専門	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、ソーシャルワーク実習後の振り返りやまとめ、報告会の準備等の指導をすることができる。
2025	専門	ソーシャルワーク実習	6	日下 輝美	教授日下、教授大橋、講師関担当教員3名は、地域福祉活動はじめ、相談援助職の勤務経験あり。
2025	専門	ソーシャルワーク実習	6	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政（児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等）で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	ソーシャルワーク実習	6	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、ソーシャルワーク実習がより充実した内容にすることができる。
2025	専門	現代の精神保健の課題と支援	4	戸次 誠	戸次誠 医療機関における精神保健福祉士・社会福祉士としての実務経験がある。現代の精神保健の課題について事例を活用しわかりやすく教授する。 志村敬親 相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025	専門	精神保健福祉の原理	4	戸次 誠	精神科医療機関や障害者支援施設（就労、相談支援）にて実務経験がある。これら経験を活用し、わかりやすく教授する。
2025	専門	精神保健福祉制度論	2	志村 敬親	精神障害のある人への地域移行支援、居住支援、就労支援等の臨床経験を活かし、精神障害のある人に関するさまざまな制度への理解を深めるとともに、制度を活用した実践について学ぶ。
2025	専門	精神障害リハビリテーション論	2	志村 敬親	精神保健福祉士として地域移行支援や住まいの確保を中心とした精神障害者の地域生活支援に取り組んできた経験を基に、精神障害リハビリテーションの実践内容や、その魅力について伝える。
2025	専門	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	4	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政（児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等）で25年間、相談員として稼働。
2025	専門	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1	戸次 誠	精神保健福祉士、社会福祉士 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。
2025	専門	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1	志村 敬親	相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025	専門	精神保健福祉援助演習Ⅲ	1	戸次 誠	戸次誠（精神保健福祉士、社会福祉士） 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。 志村敬親 相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1	戸次 誠	精神保健福祉士、社会福祉士 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。
2025	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	1	志村 敬親	相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1	戸次 誠	精神保健福祉士、社会福祉士 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。
2025	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1	志村 敬親	相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1	戸次 誠	精神保健福祉士、社会福祉士 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。
2025	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	1	志村 敬親	相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。

2025	専門	精神保健福祉援助実習	5	戸次 誠	戸次誠(精神保健福祉士、社会福祉士) 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。 志村敬親 相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025	専門	スクールソーシャルワーク論	2	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として移働。
2025	専門	ゼミナールⅠ	1	佐藤 則行	担当教員はこれまでも研究活動や教育活動に従事した経験を有している。各教員の専門と学生の興味関心を合わせた指導を行う。
2025	専門	総合福祉Ⅰ	2	戸次 誠	戸次誠 社会福祉士、精神保健福祉士としての経験を踏まえ教授する。 志村敬親 精神保健福祉士
2025	専門	総合福祉Ⅱ	2	戸次 誠	社会福祉士、精神保健福祉士としての経験をもとに教授する。
2025	専門	専門職連携教育セミナー	2	千葉 浩太郎	福祉・医療の領域において、他職種と連携しながら相談業務に従事した実務経験がある。
2025 (旧カリ)	専門	地域福祉と包括的支援体制	4	日下 輝美	21年程、地域福祉活動専門員として市町村社会福祉協議会に勤務経験あり。
2025 (旧カリ)	専門	障害者福祉	2	岡崎 立郎	知的障がい者 生活介護事業所 就労継続支援B型事業所 知的障がい者の方が、実際にどんな活動をしているかをスライドショーや説明をしてイメージできるようにしたい。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉の原理	4	戸次 誠	精神科医療機関や障害者支援施設(就労、相談支援)にて実務経験がある。これら経験を活用し、わかりやすく教授する。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉制度論	2	志村 敬親	精神障害のある人への地域移行支援、居住支援、就労支援等の臨床経験を活かし、精神障害のある人に関するさまざまな制度への理解を深めるとともに、制度を活用した実践について学ぶ。
2025 (旧カリ)	専門	精神障害リハビリテーション論	2	志村 敬親	精神保健福祉士として地域移行支援や住まいの確保を中心とした精神障害者の地域生活支援に取り組んできた経験を基に、精神障害リハビリテーションの実践内容や、その魅力について伝える。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	1	戸次 誠	戸次誠(精神保健福祉士、社会福祉士) 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。 志村敬親 相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉援助実習	5	戸次 誠	戸次誠(精神保健福祉士、社会福祉士) 精神科医療機関、精神障害者支援施設にて実務経験がある。精神科医療や相談支援、就労支援など支援の実践を踏まえながら教授する。 志村敬親 相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025 (旧カリ)	専門	総合福祉Ⅰ	2	戸次 誠	戸次誠 社会福祉士、精神保健福祉士としての経験を踏まえ教授する。 志村敬親 精神保健福祉士
2025 (旧カリ)	教養	音楽演習	2	佐藤 恵一	高等学校においての音楽の教師として歌唱、合唱、ギター、ピアノ、吹奏楽の指導をしてきた経験から、福祉心理学科の「音楽演習」の授業を選択する学生に音楽の楽しさや喜びを共に追求できると考えている。
2025 (旧カリ)	教養	英会話Ⅱ	2	月輪 まり子	講師は、12年間の英国滞在中、留学生として、或いは英国の教育機関における音楽教員として身に着けた実用英語と様々な体験を基に、宮城県内の企業人に11年間英会話を教えてきた。また、2005年よりハーピストとして主に宮城・福島県民に広く演奏・講演活動をしてきた。その経験を活かして、英国の文化と言語の魅力を伝える授業を行う。
2025 (旧カリ)	専門	臨床心理学概論	2	菅藤 健一	少年鑑別所や刑務所等矯正施設で38年勤務してきました。現在、保護司であり、まさに刑事司法の仕事に携わっています。

2025 (旧カリ)	専門	心理学的支援法	2	小島 有里子	公認心理師・臨床心理士として医療・教育・福祉分野等において実務経験を有する担当教員が、実際の臨床現場で心理支援を行う上で必要な知見について例を交えながら講義・グループ討議を進めます。
2025 (旧カリ)	専門	心理学実験	2	佐藤 則行	担当教員は心理職として医療機関等での実務経験を有しています。当該授業では、知覚や認知に関する実験などを取り上げ、実験結果が実際の臨床場面でのどのように応用されるかなどにも触れていきます。
2025 (旧カリ)	専門	司法・犯罪心理学	2	菅藤 健一	少年鑑別所や刑務所等矯正施設で38年勤務してきました。現在、保護司であり、まさに刑事司法の仕事に携わっています。現場の知識や経験を授業に生かします。
2025 (旧カリ)	専門	公認心理師の職責	2	安部 郁子	公認心理師として、福祉・教育・医療の実務経験を活かし、各領域における職業上の倫理等について授業で伝える。
2025 (旧カリ)	専門	神経・生理心理学	2	矢部 博興	1983年より神経精神科医として臨床業務に携わり、1988年よりは大学教員として教育・研究業務に携わっている。これまでの臨床・教育・研究の経験を授業に反映する。
2025 (旧カリ)	専門	社会福祉援助技術論Ⅰ	4	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、ソーシャルワークの過程やアプローチ、コミュニティワーク等の実例を挙げることで、学生が実践にもとづく理論を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025 (旧カリ)	専門	社会福祉援助技術論Ⅱ	4	関 靖男	福島県社会福祉協議会に41年間勤務する中で経験した生活困窮者自立支援や災害支援、生活支援相談員指導等の実務を生かし、総合的かつ包括的な支援におけるソーシャルワークや社会資源の活用・調整・開発、ソーシャルワークに関する技法等の実例を挙げることで、学生が実践にもとづく理論を学ぶことになり、授業内容をより理解できるようになる。
2025 (旧カリ)	専門	コミュニティ・ソーシャルワーク	2	日下 輝美	21年程市町村社会福祉協議会で福祉活動専門員として地域福祉活動を担ってきた。
2025 (旧カリ)	専門	高齢者に対する支援と介護保険制度	4	遠藤 寿海	介護福祉士資格を取得しています。特別養護老人ホームでの勤務経験があり、介護保険制度への移行等の歴史的・制度的変化に着目しながら、現代的な支援の在り方について学べるよう講義します。
2025 (旧カリ)	専門	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	2	岡崎 立郎	知的障がい者 生活介護事業所 就労継続支B型援事業所 知的障がい者の方が、実際にどんな活動をしているのかをスライドショーや説明を通してイメージできるようにしたい。
2025 (旧カリ)	専門	児童・家庭福祉	4	安部 郁子	児童相談所や婦人相談所の勤務経験を活かし、よくある事例の特徴等を授業内で伝える。
2025 (旧カリ)	専門	低所得者に対する支援と生活保護制度	2	小川 武	地方自治体(福島県)で保健福祉分野の組織・人員体制、予算の管理運営の経験がある。その中でも、生活保護制度や生活困窮者自立支援制度を考慮に入れた組織・人員、予算の管理運営の経験を踏まえて貧困対策の制度の理解を助ける講義を行う。
2025 (旧カリ)	専門	保健医療サービス	2	伊藤 久美子	社会福祉士として、急性期の医療機関(6年)、地域包括支援センター(5年)、回復期リハビリテーション病棟(13年)の実務経験あり。病を持つことで生じる諸問題や、家族支援について日々の実践を踏まえ、適切な支援のあり方について考えていく。 また、保健医療の分野においては、多職種連携は必須である。地域包括支援センターの社会福祉士の経験をもとに、地域包括ケアシステムの構築に向けて、病院内だけでなく、地域との連携についても事例などを交え、伝えていきたい。
2025 (旧カリ)	専門	就労支援	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025 (旧カリ)	専門	権利擁護と成年後見制度	2	戸次 誠	医療機関や社会福祉士会「ばあとなあ」に所属し専門職後見人として、精神保健福祉士・社会福祉士としての実務経験がある。意思決定支援における事例や成年後見制度運用における事例をもとにわかりやすく教授する。
2025 (旧カリ)	専門	更生保護制度	1	菅藤 健一	少年鑑別所や刑務所等矯正施設で38年勤務してきました。現在、保護司であり、まさに刑事司法の仕事に携わっています。
2025 (旧カリ)	専門	相談援助演習Ⅰ	1	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健学	4	戸次 誠	戸次誠 医療機関における精神保健福祉士・社会福祉士としての実務経験がある。現代の精神保健の課題について事例を活用しわかりやすく教授する。 志村敬親 相談支援事業所等や居住サポート事業に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。

2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉に関する制度とサービス	4	志村 敬親	地域活動支援センター、相談支援事業所、地域生活支援拠点等での臨床経験を活かし、制度やサービス提供システムとその運用の実際を結びつけながら授業を展開する。
2025 (旧カリ)	専門	精神障害者の生活支援システム	2	戸次 誠	精神科医療機関や障害者支援施設(就労、相談支援)にて実務経験がある。これら経験を活用し、わかりやすく教授する。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	2	戸次 誠	精神科医療機関や障害者支援施設(就労、相談支援)にて実務経験がある。これら経験を活用し、わかりやすく教授する。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2	志村 敬親	精神障害のある人への相談支援業務に従事した経験を活かし、テキストの内容と実際の援助事例を結びつけながら授業を展開することで、精神保健福祉士が担う相談援助業務への理解を深める。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	4	大橋 雅啓	自治体職員として保健福祉行政(児童相談所、保健所、市立病院、精神保健福祉センター等)で25年間、相談員として稼働。
2025 (旧カリ)	専門	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	4	志村 敬親	精神保健福祉士として地域移行支援や住まいの確保を中心とした精神障害者の地域生活支援に取り組んできた経験を基に、精神保健福祉領域におけるソーシャルワークの実践内容や、仕事の魅力について講義する。
2025 (旧カリ)	専門	福祉住環境演習	2	川又 寛徳	作業療法士として対象者の住環境整備および福祉用具を活用した支援の実務経験あり。

R7(2025)年度 実務経験のある教員等による授業科目 <こども学科>

開講年度	教養・専門	講義名称	単位数	代表教員名	実務経験
2025	教養	初年次教育	1	武田 文男	政府や自治体の人事担当責任者として、また、政策研究大学院大学のコースディレクターとして、初年次教育を経験しています。
2025	教養	会話演習	2	藤間 久子	アナウンサーとして放送局に勤務。在職中、報道番組のニュースキャスターも務める。的確で分かりやすく印象的なことばを身に付けて『ことば力』をアップさせる。さらに『声を整え、話し方を磨く演習』などを通して会話を高めることを目的とする。
2025	教養	情報機器操作Ⅰ	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている
2025	教養	情報機器操作Ⅱ	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている
2025	教養	生活教養Ⅰ	2	渡辺 雅子	学校法人福島学院事務局総務人事課研修主任、研修主事兼任(5年間)として、教職員のビジネスマナーの指導に従事。
2025	教養	生活教養Ⅱ	2	渡辺 雅子	学校法人福島学院事務局総務人事課研修主任、研修主事兼任(5年間)として、教職員のマナー指導に従事。
2025	教養	音楽演習	2	佐藤 恵一	高校の音楽教師として音楽大学等への受験指導の中で、ソルフェージュや楽典の授業を行ってきた。その経験において「音楽演習」の概要及び目的を達成させることができると考える。
2025	教養	文学演習	2	安田 いつ美	テレビ局にアナウンサーとして勤務後、フリーアナウンサーとして活動。放送や司会を通して身に付けた人前で話す際のポイントや、聞き取りやすい声で伝える技術を指導する。 さらに朗読教室の講師として、文学作品や絵本の朗読指導に携わった経験から、子どもたちを引き付ける読み聞かせのコツを伝える。
2025	教養	日本国憲法	2	菅原 好秀	行政、社会福祉協議会、NPO法人などで、日本国憲法に関する研修会、講演会を実施した経験をいかし、保育の現状と課題について講義をします。
2025	教養	教養演習Ⅰ	1	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理を担当。 総合病院では小児科の給食管理を担当。 こどもの成長・発育にとって、おやつ意義などについて解説する。
2025	教養	教養演習Ⅱ	1	菅田 清正	前職のテレビ放送局において報道制作の現場で報道記者を担当。また、番組制作の現場でディレクターを担当し、合わせて20年間放送現場で実務を担当してきた。在職中に番組を数百本制作した実績があり、本科目では映像(DVD)制作のノウハウを教授する。
2025	教養	国際理解論	2	杉浦 広幸	JICA専門家(1997～2000年)として、ケニア共和国にて教育・研究活動を実施。
2025	教養	体育実技	1	松山 善弘	ダンス指導歴40年以上、その経験を活かして指導します。
2025	教養	体育実技	1	宮崎 利勝	実務経験：中学校、高等学校保健体育科教員 当該授業科目との関連性：高等学校での体育実技内容を踏まえた実技授業の展開
2025	専門	教育原理	2	佐藤 博英	福島市立幼稚園長として、福島県国公立幼稚園・こども園教育研究会における教員研修に携わった経験を生かし、本科目では幼児教育の基盤となる内容を中心に扱っていきます。
2025	専門	保育者論	2	鈴木 翔太	幼稚園教諭、認定こども園主幹保育教諭経験あり 現場実践から、保育者の専門性向上に資する関連
2025	専門	保育原理	2	山崎 信政	幼児の保育・教育現場に於ける39年間の実践経験と研究活動を基に、乳幼児の具体的な実践事例とともに研究的視座により、保育の原理について追及していく。
2025	専門	社会的養護Ⅰ	2	細川 梢	児童心理治療施設の保育士としての勤務経験から、それを踏まえた施設の役割や保育者としての具体的な支援方法を教授する。
2025	専門	子ども家庭福祉	2	今 清孝	保育士(6年)、保育園園長(18年)、保育団体役員(18年)の勤務経験から得た保育現場の知識を活用し、子ども家庭福祉に関わる法制度、ほいくの歴史、保育思想の変遷などを細かく解説した授業を展開する。
2025	専門	教育行政	2	河内 ひろみ	福島市公立保育所・認定こども園において保育士・所長・園長の実務あり。 福島市児童福祉課にての実務あり。 保育・教育および行政に関した内容をベースに、実体験や具体例を交えた講義内容。
2025	専門	特別支援教育	2	鶴巻 正子	特別支援学校及び小学校特別支援学級担任として13年間の経験を有している。講義では現職教員としての経験をふまえ、保育実習に参加する前の受講生にも分かりやすいよう具体的な講義を行っていききたい。
2025	専門	子どもの保健	2	渡邊 一代	総合病院、周産期病棟にて助産師として20年以上しており、赤十字病院にて災害救護活動にも従事していた。また、福島県立医科大学看護学部にて教員経験が12年ある。担当教科は、子どもの健康にかかわる講義であり、これまでの実務経験が活用できると考える。
2025	専門	子どもの食と栄養	2	井間 真理子	学童期の内容においては、学校現場の状況や児童生徒に行う食の指導の内容を体験してもらい現状の理解に努める。
2025	専門	幼児理解の理論と方法	2	佐藤 佑貴	2001年より現在まで心理職者として従事。心理職者としての経験から、臨床心理学的視点で子どもを理解するポイントを提示します。
2025	専門	保育・教育課程論	2	鈴木 久米男	学校現場での実務経験を生かして、保育所や幼稚園等における保育・教育活動の意義を理解させるとともに、指導案の作成能力を身につけさせる。
2025	専門	教育方法及び技術	2	佐藤 博英	福島市立幼稚園長として、福島県国公立幼稚園・こども園教育研究会の教員研修に携わった経験を生かし、本科目では幼児教育の教育方法・技術の基盤となる内容を中心に扱っていきます。
2025	専門	社会的養護Ⅱ	1	細川 梢	児童心理治療施設の保育士としての勤務経験から、それを踏まえた施設の役割や保育者としての具体的な支援方法を教授する。

2025	専門	乳児保育Ⅰ	2	齋藤 典子	私の実務経験は保育士・幼稚園教諭の資格を持ち、福島市の公立保育所において、保育士、主任保育士、所長として40年間、保育施設の監査員として5年間、あらゆる角度から保育に携わったことです。そこでこれらの経験から、保育現場での事例を取り上げながら、保育文化を継承し、乳児保育の意義・目的と歴史的変遷及び役割等や、保育所・乳児保育の現状と課題について理解できるようにします。
2025	専門	乳児保育Ⅱ	1	齋藤 典子	私の実務経験は保育士・幼稚園教諭の資格を持ち、福島市の公立保育所において、保育士、主任保育士、所長として40年間、保育施設の監査員として5年間、あらゆる角度から保育に携わったことです。そこでこれらの経験から、保育現場での事例を取り上げながら、乳児保育の実践に役立つような、基本知識と技術を身に着けられることを目指します。保育所・乳児保育の現状と課題について理解し、保育文化を継承できるようにします。
2025	専門	子どもの健康と安全	1	渡邊 一代	総合病院、周産期病棟にて助産師として20年以上勤務経験があり、赤十字病院にて災害救護活動に従事してきた。また、福島県立医科大学看護学部にて教員経験が12年ある。担当教科は子どもの健康にかかわる演習主体の授業でありこれまでの実務経験が活用できると考える。
2025	専門	障害児保育	2	北村 壽秋	小学校長として特別支援教育に携わってきた。特別支援学級の児童への指導、保護者への教育相談等の経験を生かして具体的な事例を通して講義演習を進めていきたい。
2025	専門	教育相談	2	佐藤 佑貴	2001年より現在まで心理職者として従事。心理職者としての経験から、臨床心理学的視点をもって関わる、介入するとはどういうことかについてポイントを提示します。
2025	専門	子どもと人間関係	1	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年)および管理職(副園長)の現場経験から人間関係形成の場としての就学前施設の果たす役割の重要性を経験を踏まえ伝えます。
2025	専門	子どもと身体表現	1	松山 善弘	日本女子体育大学こども運動学科において、ダンスファンダメンタルの授業経験有り。幼児教育の指導者を目指す学生向けの指導を行う。
2025	専門	子どもと音楽表現	1	佐藤 恵一	高等学校の音楽の教員として音楽を表現することを生徒と共に実践してきた。また地域の中で合唱や吹奏楽の活動を通して自分を表現し伝えることを追求してきた。また、一般の団体に対し長年合唱指導を行ってきた。これらの経験から「子どもと音楽表現」授業で音楽の表現活動を実践していく。
2025	専門	保育内容総論	2	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年)および管理職(副園長)の現場経験から保育の基本・指導の在り方、各領域の捉え方を理解し、総合的に指導することの重要性について伝えます。
2025	専門	保育内容指導法 人間関係	2	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年)および管理職(副園長)の現場経験から人間関係形成の場としての就学前施設の果たす役割の重要性を経験を踏まえ伝えます。
2025	専門	保育内容指導法 環境	2	杉浦 広幸	新潟県農業技術学院(1989～1995)、及びケニヤ国立Jomo Kenyatta Universityにて、環境(特に農業)を利用した教育活動を実施。
2025	専門	保育内容指導法 表現Ⅱ	2	松山 善弘	日本女子体育大学こども運動学科において、ダンスファンダメンタルの授業経験有り。幼児教育の指導者を目指す学生向けの指導を行う。
2025	専門	幼稚園教育実習	5	鈴木 久米男	保育・学校現場での実務経験を生かして、保育所や幼稚園等における保育・教育活動の意義を理解させるとともに、現場で必要とされる資質・実践力を身につけさせる。
2025	専門	保育・幼稚園教職実践演習	2	鈴木 久米男	学校現場での実務経験を生かして、保育所や幼稚園等における保育・教育活動の意義を理解させるとともに、現場で必要とされる資質・実践力を身につけさせる。
2025	専門	保育実習指導Ⅰ	2	細川 梢	保育・教育施設および児童福祉施設の保育者としての勤務経験から、それを踏まえた各種施設における保育者として学んでほしい具体的学習内容とその手立てを教授する。
2025	専門	保育実習指導Ⅲ	1	細川 梢	保育・教育施設および児童福祉施設の保育者としての勤務経験から、それを踏まえた各種施設における保育者として学んでほしい具体的学習内容とその手立てを教授する。
2025	専門	保育実習Ⅲ	2	細川 梢	保育・教育施設および児童福祉施設の保育者としての勤務経験から、それを踏まえた各種施設における保育者として学んでほしい具体的学習内容とその手立てを教授する。
2025	専門	学童保育	2	鈴木 翔太	認定こども園主幹保育教諭、学童保育指導員経験を有する 保育現場での経験から本科目の内容に関連づけて授業を展開する
2025	専門	ピアノ演習Ⅰ	2	ミハウ ソフコヴィアク	ピアノコンサート活動
2025	専門	ピアノ演習Ⅰ	2	山崎 信政	幼児の保育・教育現場に於ける39年間の実践経験と研究活動を基に、学生に幼児の姿をイメージさせながらピアノ指導に繋げていく。
2025	専門	ピアノ演習Ⅱ	2	ミハウ ソフコヴィアク	ピアノコンサート活動
2025	専門	保育と音楽Ⅰ	1	佐藤 恵一	高等学校の音楽の教員として音楽を表現することを生徒と共に長年実践してきた。また地域の中で合唱や吹奏楽の活動を通して自分を表現し伝えることを追求してきた。また、一般の団体に対し長年合唱指導を行ってきた。これらの経験から「保育と音楽Ⅰ」の授業で音楽の表現活動を実践していく。
2025	専門	保育と音楽Ⅱ	1	佐藤 恵一	高等学校の音楽の教員として音楽を表現することを生徒と共に長年実践してきた。また地域の中で合唱や吹奏楽の活動を通して自分を表現し伝えることを追求してきた。また、一般の団体に対し長年合唱指導を行ってきた。これらの経験から「保育と音楽Ⅱ」の授業で音楽の表現活動を実践していく。
2025	専門	保育と自然	1	杉浦 広幸	新潟県山岳協会所属新潟山岳会にて新人指導担当(1995～1997年)、磐梯吾妻観光推進協議会高地トレーニング・トレッキング専門部会アドバイザー(2008～2010年)、御幸山山開き実行委員会役員にて山岳ガイド担当(2017年～)。
2025	専門	園行事研究	1	鈴木 翔太	幼稚園教諭、認定こども園主幹保育教諭経験あり 現場実践から、保育者の専門性向上に資する関連

2025	専門	社会調査法演習	1	茨木 瞬	専門社会調査士の資格を持ち、フィールドワークの経験がある教員が、卒論・レポート等に必要となる社会調査法の手法や集計・分析方法について指導する。
2025	専門	保育の統計学	1	鈴木 久米男	学校での勤務経験がある。経験を踏まえ、子どもの実態をとらえるためのデータ収集と分析の在り方を示していく。
2025	専門	保育施設管理論	2	今 清孝	保育士(6年)、保育園園長(18年)、保育団体役員(18年)の勤務経験から得た保育現場の知識を活用し、保育施設に関連した法律、保育施設の管理の実際などを細かく解説した授業を展開する。
2025	専門	臨床心理学	2	佐藤 佑貴	2001年より現在まで心理職者として従事。心理職者としての経験から、臨床心理学的視点とはどういった視点かを提示します。
2025	専門	心理査定法	1	渡辺 宏周	臨床心理士・公認心理師の資格を有する教員が、医療・教育・福祉現場における心理専門職としての経験をもとに、特に子どもの心理学的援助の方法を中心に指導します。
2025	専門	カウンセリング概論	2	宮崎 弘美	大学病院・精神科単科病院・精神科クリニック・スクールカウンセラー(小・中・高校)適応指導センター・乳幼児健診・EAPなどで心理職としてカウンセリングおよび心理査定の経験があります。
2025	専門	カウンセリング演習	1	宮崎 弘美	大学病院・精神科単科病院・精神科クリニック・スクールカウンセラー(小・中・高校)適応指導センター・乳幼児健診・EAPなどで心理職としてカウンセリングおよび心理査定の経験があります。
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	鈴木 久米男	学校現場での実務経験を生かして、保育所や幼稚園等の現状把握による課題の抽出及び課題解決の手立てを卒論としてまとめるための支援を行う。
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	渡邊 一代	福島県立医科大学看護学部においての教員経験は12年間であり、その中で事例研究及び疫学研究を指導してきた。
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	佐藤 佑貴	2001年より現在まで心理職者として従事。心理職者としての経験から、臨床心理学的視点から研究を進めるためのポイントを提供します。
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	松山 善弘	身体表現の専門家として、40年以上活動してきた。その経験を活かして指導する。
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	細川 梢	児童心理治療施設の保育士としての勤務経験から、それを踏まえた施設の役割や保育者としての具体的支援方法を教授する。
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	二谷 京子	県内公立小学校で教諭、教頭、校長として37年間勤務、内、兼務の公立幼稚園長として2年間勤務。福島県教育委員会や二本松市教育委員会において、幼児教育担当指導主事として通算8年4か月の勤務経験があります。現在も本学認定こども園で園長として兼務しています。教育全般や幼児教育についての知識や指導経験が豊富です。本ゼミナールでは、経験を活かした幅広い視点からの助言指導が可能です。先行研究等の分析や実際の保育・教育現場での実践と関連付けながら、一人一人が課題を探り、課題解決や論文作成への見通しをもって主体的に取り組むことができるような学びを創出します。
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている
2025	専門	ゼミナールⅠ	2	鈴木 翔太	幼稚園教諭、認定こども園主幹保育教諭経験あり 現場実践から、保育者の専門性向上に資する関連
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	鈴木 久米男	学校現場での実務経験を生かして、保育所や幼稚園等の現状把握による課題の抽出及び課題解決の手立てを卒論としてまとめるための支援を行う。
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	山崎 信政	幼児の保育・教育現場に於ける39年間の実践経験と研究活動を基に、表現教育の具体的事例と先行研究も加味しながら、学生の研究活動の深化に繋げていく。
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	渡邊 一代	福島県立医科大学看護学部にて12年の勤務経験があり、看護学生、助産学生、医学生の研究指導の実務経験がある。
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	佐藤 佑貴	2001年より現在まで心理職者として従事。心理職者としての経験から、臨床心理学的視点から研究を進めるためのポイントを提供します。
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	細川 梢	児童心理治療施設の保育士としての勤務経験から、それを踏まえた施設の役割や保育者としての具体的支援方法を教授する。
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	二谷 京子	県内公立小学校で教諭、教頭、校長として37年間勤務、内、兼務の公立幼稚園長として2年間勤務。福島県教育委員会や二本松市教育委員会において、幼児教育担当指導主事として通算8年4か月の勤務経験があります。現在も本学認定こども園で園長として兼務しています。教育全般や幼児教育についての知識や指導経験が豊富です。本ゼミナールでは、経験を活かした幅広い視点からの助言指導が可能です。前年度での学びを基盤としてよりテーマに迫った先行研究等の分析や実際の保育・教育現場での実践と関連付けながら、一人一人の論点を整理し、今後の教育・保育を見据えながら、主体的に卒業論文を仕上げられるようにします。
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	鈴木 翔太	幼稚園教諭、認定こども園主幹保育教諭経験あり 現場実践から、保育者の専門性向上に資する関連
2025	専門	ゼミナールⅡ	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている

R7(2025)年度 実務経験のある教員等による授業科目 <地域マネジメント学科>

開講年度	教養・専門	講義名称	単位数	代表教員名	実務経験
2025	教養	基礎ゼミナール	2	鈴木 忠雄	民間研究所でソフト開発を行った経験をもとに、汎用的な論理的思考方法を、学ぶということやキャリア教育でも適応し解説を行う。
2025	教養	復興と女性	2	武田 文男	武田:政府や自治体において災害復興に携わり、政策研究大学院大学の防災・復興・危機管理プログラムを立ち上げ、ディレクターを務めた。 竹田:東北大学ジェンダー法・政策研究センターにて、フェローとしてジェンダー研究に携わった。また、香川大学男女共同参画推進室(現・ダイバーシティ推進室)のコーディネーターとして、ジェンダー教育、女性研究者支援、構成員の仕事と家庭の両立支援などに従事した。これらの経験を活かし、災害時や復興においてもジェンダーの視点からとらえられる多面性について教授する。
2025	教養	地域連携演習Ⅰ	2	木村 和彦	VI構築から印刷、WEB、システム、映像や写真、広告などの領域を扱うマルチクリエイター。省庁や県などの官公庁・大手企業の案件から地方の中小企業の案件まで、多様な実務経験あり。この経験を活かし、ユーザーの行動を意識した実践に近い授業を展開する。
2025	教養	被災地フィールドワーク	2	黒石 いずみ	一級建築士としての設計計画の実務経験に基づき地域環境を空間的に理解する視点を教 育している
2025	教養	エクスターンシップ・リテラシー	2	木谷 徳智	安田信二:民間企業の採用試験等の人事労務関係業務や、営業等の外勤部門の業務の経験を生かして、実践に役立つ授業を展開する。 鈴木修子:企業研修講師としてビジネスマナー・コミュニケーション・階層別研修等人材育成に従事している。エクスターンシップ参加において必要なマナーや心構えを習得していただく。 木谷徳智:情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている。
2025	教養	統計学入門	2	鈴木 忠雄	民間研究所での物性シミュレーションソフト開発を行った経験をもとに、統計的思考プロセスの解説を授業で行う。
2025	教養	ICTリテラシー	2	木谷 徳智	情報処理受託会社やOffice製品を教える講師を経験し、ハード・ソフトに広範囲の知識をリテラシー教育として提供する。
2025	教養	メディアリテラシー	2	伊藤 裕顕	担当教員は、約18年にわたり、民放地方局で報道記者を務めた。主に選挙、政局、災害取材を手がけたが、その経験に基づき、「表現の自由」「知る権利」「ジャーナリズム」等の理論と実践を組み合わせ、講義、演習を行う。インターネットの普及により「誰でも情報発信」可能な言論空間が創出された。その価値は評価できるものの、情報発信者には重い責任が伴い、謙虚な姿勢も求められる。こうした新時代における情報発信のあり方について、記者時代の経験を事例に用い、論考する。
2025	教養	英語Ⅰ	2	月輪 まり子	講師は、12年間の英国滞在中、留学生として、或いは英国の教育機関における音楽教員として身に着けた実用英語と様々な体験を基に、宮城県内の企業人に11年間英会話を教えてきた。また、2005年よりハーピストとして主に宮城・福島県民に広く演奏・講演活動をしてきた。その経験を活かし、英国の文化と言語の魅力を伝える授業を行う。
2025	教養	英語Ⅱ	2	月輪 まり子	講師は、12年間の英国滞在中、留学生として、或いは英国の教育機関における音楽教員として身に着けた実用英語と様々な体験を基に、宮城県内の企業人に11年間英会話を教えてきた。また、2005年よりハーピストとして主に宮城・福島県民に広く演奏・講演活動をしてきた。その経験を活かし、英国の文化と言語の魅力を伝える授業を行う。
2025	教養	マネジメントのための数学	2	鈴木 忠雄	民間研究所での物性シミュレーションソフト開発を行った経験をもとに、数理的思考プロセスの解説を授業で行う。
2025	教養	地域福祉論	2	日下 輝美	市町村社会福祉協議会に21年間福祉活動専門員として勤務した経験があります。特に、貧困問題に対する相談、生活福祉資金の貸付け業務、ボランティアセンターや民生委員児童委員協議会の事務局等を担当した経験から、地域福祉論の授業を担当いたします。
2025	教養	韓国語	2	李 智恵	語学スクール、行政機関での長年の韓国語講師、通訳、翻訳の経験を活かし、韓国語の仕組みへの理解と実際に使える韓国語の講義を行う。
2025	教養	英語で学ぶ世界の暮らし	2	黒石 いずみ	海外の諸大学での研究員としての経験とコラボ事業の経験を生かして、学生に国際的な 視点を教育している
2025	教養	体育実技	1	松山 善弘	ダンスの指導歴40年以上、経験を活かし指導を行う。
2025	教養	体育実技	1	宮崎 利勝	実務経験:中学校、高等学校保健体育科教員 当該授業科目との関連性:高等学校での体育実技内容を踏まえた実技授業の展開
2025	専門	マネジメント入門	2	武田 文男	地域経営・地域政策マネジメントの責任者としての業務を経験(県庁副知事、総務部長、商工労働部長等を歴任)
2025	専門	簿記・会計入門	2	成川 旦人	会計専門職(税理士有資格者)である教員が会計の職業倫理、実務面に即した講義を実施する。
2025	専門	経済統計	2	茨木 瞬	民間政策シンクタンクやデータサイエンスに関わる教育や研修事業を行う民間企業の勤務経験を持つ教員が、実戦的なデータ分析の手法について指導する。
2025	専門	財政学	2	木村 陽子	総務省で地方財政審議会委員(常勤)として、国と地方の歳出決定にかかわった経験をふまえ、実践を意識した授業を展開する。
2025	専門	経営組織論	2	遠藤 哲哉	自治体公務員及び研修所教官として20年以上に渡る実務経験があり、自らの体験を交え、理論ばかりでなく、常に実践知に基づいた授業を展開する。
2025	専門	プログラミング基礎	2	鈴木 忠雄	民間研究所での物性シミュレーションソフト開発を行った経験をもとに、実際に現場で使えるコーディング手法の解説を授業で展開する。
2025	専門	行政法・地方自治法	2	武田 文男	武田:政府や自治体の幹部職員として行政法や地方自治法の運営に携わり実務を経験した。

2025	専門	ソーシャルビジネス論	2	佐々木 秀之	東北ソーシャルビジネス協議会事務局長及び復興庁クラウドファンディング支援事業の委員の経験を踏まえ、復興におけるソーシャルビジネスの実践に基づいた講義を実施する。
2025	専門	労働法	2	宍戸 宏行	常日頃中小企業を中心に労務管理の相談、助言をしている中で、これから社会に出る学生に対し、労働諸法令を担保とした企業ルールや働き方を実務に即した、場合によっては判例等も織り交ぜながらわかりやすく授業に生かしていく予定である。
2025	専門	租税法	2	成川 旦人	会計専門職(税理士有資格者)である教員が税務・会計の職業倫理、実務面に即した講義を実施する。
2025	専門	地方財政学	2	木村 陽子	総務省で地方財政審議会委員(常勤)として、国と地方の歳出決定、地方行財政のすべてにかかわった経験をふまえ、実践を意識した授業を展開する。
2025	専門	地域中小企業論	2	柳井 雅也	シンクタンクで従事した経験と民間人材派遣会社の社外取締役として現在も実務(兼業)を行っている経験を基に、地域中小企業の存立基盤(決算書の読み方、労務管理、人事、組織、営業、新規事業開拓、企業間競争戦略等)とその意味と役割について事例を交えて学ぶことができる。
2025	専門	被災地学習	2	武田 文男	武田:国家公務員及び地方公務員としての行政実務経験を有し、政策研究大学院大学の防災・危機管理コースディレクターを務めており、その知見をもとに授業を構成し、披露する。
2025	専門	企業・行政・エクスターナリティー	2	遠藤 哲哉	自治体公務員及び研修所教官として20年以上に渡る実務経験があり、自らの体験を交え、常に実践知に基づいた授業を展開する。 木谷徳智 情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている
2025	専門	地域連携演習Ⅱ	2	木村 和彦	VI構築から印刷、WEB、システム、映像や写真、広告などの領域を扱うマルチクリエイター。省庁や県などの官公庁・大手企業の案件から地方の中小企業の案件まで、多様な実務経験あり。この経験を活かし、ユーザーの行動を意識した実践に近い授業を展開する。
2025	専門	メディア危機管理	2	安田 信二	福島県内の報道機関に38年間、勤務して、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故などのさまざまな災害、事件・事故、防災対策などに関する報道に携わった。それらの事例を具体的に取り上げて、授業を展開する。
2025	専門	復興とメディア	2	安田 信二	福島県内の報道機関に38年間、勤務している期間において、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故の発生前と、発生後に原子力発電所が立地している地域に居住して、編集、広告、事業等の各種業務に携わった。被災地の過去と現在、メディアの現場を知る1人として、被災地の復興に果たすメディアの役割や課題に関する授業を実例に沿って展開する。
2025	専門	復興と企業	2	小祝 慶紀	まちづくりや地域振興の企画・計画を自治体などへ提供した経験を活かし、産業立地などの理論だけでなく、実践を意識した授業を展開する。また、企業の地域に果たす役割(雇用、地域づくりなど)を東日本大震災からの復興と関連して講義を行う。
2025	専門	地域における安全安心	2	菅野 年幸	警察業務各般に精通するとともに、震災直後の双葉署長、復興業務に携わる多くの作業員が居住したいわき中央署長、震災と復興を支える警察活動を統括した警備部長等の実務経験を有し、その知見をもとに授業を構成し、披露する。
2025	専門	地域と金融	2	矢吹 光一	1986年東邦銀行入行。法人向融資、経営支援業務等を担当し、2002年より事業再生業務に従事 2016年6月執行役員総合融資部長 2019年常務執行役員 2021年とうほう地域総合研究所理事長(現任) 2022年とうほうコンサルティングパートナーズ代表取締役社長(現任) 以上、約40年の地域金融の現場における実務経験を活かして具体例を豊富に示しながら講義を行う。
2025	専門	地域データ分析	2	茨木 瞬	民間政策シンクタンクやデータサイエンスに関わる教育や研修事業を行う民間企業の勤務経験を持つ教員が、実践的なデータ分析の手法について指導する。
2025	専門	企業マネジメント論	2	柳井 雅也	シンクタンクで従事した経験と民間人材派遣会社の社外取締役として現在も実務(兼業)を行っている経験を基に、地域中小企業の存立基盤(決算書の読み方、労務管理、人事、組織、営業、新規事業開拓、企業買収、企業間競争戦略等)とその意味と役割について事例を交えて学ぶことができる。
2025	専門	企業とコンプライアンス	2	駒田 晋一	2003年から福島市内で弁護士をしている。弁護士として、日々、地元企業から法律相談を受け、事件を受任している。その中にはコンプライアンスに関する案件も多く含まれている。報道、裁判例、経験などを踏まえ、具体的な事案を通じて、コンプライアンスを理解できるよう授業を進める。
2025	専門	地域空間マネジメント論	2	黒石 いずみ	各地で行っている地域調査と地域交流の活動経験を活かして授業を行う
2025	専門	税務会計	2	成川 旦人	会計専門職(税理士有資格者)である教員が税務・会計の職業倫理、実務面に即した講義を実施する。
2025	専門	自治体経営論	2	遠藤 哲哉	自治体公務員及び研修所教官として20年以上に渡る実務経験があり、自らの体験を交え、理論ばかりでなく、常に実践知に基づいた授業を展開する。
2025	専門	企業会計	2	鳥飼 裕一	公認会計士として、長年、上場企業の財務諸表監査業務に従事してきた。また、企業会計審議会、国際会計基準審議会(IASB)、企業会計基準委員会(ASBJ)において、委員として、またスタッフとして会計基準設定に従事してきた。

2025	専門	経営戦略論	2	鴨志田 晃	コンサルティング会社の経営コンサルタントとして顧客企業の経営アドバイスや上場企業の取締役としての経験に基づき、実践的な経営戦略のケースを取り上げます。
2025	専門	公共経営論	2	遠藤 哲哉	自治体公務員及び研修所教官として20年以上に渡る実務経験があり、自らの体験を交え、理論ばかりでなく、常に実践知に基づいた授業を展開する。
2025	専門	地域コミュニティデザイン	2	木村 信綱	株式会社東邦銀行において法人コンサルティング(主に地方創生、創業支援)を担当
2025	専門	地域文化資源論	2	黒石 いずみ	一級建築士としての経験と各地での調査やまちづくりの経験を活用して文化資源論を議論する
2025	専門	生活デザイン論	2	黒石 いずみ	一級建築士としての実務経験を活かして実例の知識や経験を活かした授業を行います
2025	専門	防災・危機管理政策	2	武田 文男	内閣府防災担当審議官や総務省消防庁総務課長などを歴任し、政策研究大学院大学の防災・危機管理コースディレクターを務めた。
2025	専門	社会保障論	2	木村 陽子	総務省で地方財政審議会委員(常勤)として、社会保障を含む地方行財政のすべてにかかわった経験をふまえ、実践を意識した授業を展開する。
2025	専門	メディア論	2	伊藤 裕顯	担当教員は、約18年にわたり、民放地方局で報道記者を務めた。主に選挙、政局、災害取材を手がけたが、その経験に基づき、「表現の自由」「知る権利」「ジャーナリズム」等の理論と実践を組み合わせ、講義を行う。インターネットの普及により「誰でも情報発信」可能な言論空間が創出された。その価値は評価できるものの、情報発信者には重い責任が伴い、謙虚な姿勢も求められる。こうした新時代における情報発信のあり方について、記者時代の経験を事例に用い、論考する。
2025	専門	地方税制	2	武田 文男	自治省(現総務省)市町村税課長、固定資産税課長、府県税課長、鹿児島県税務課長等を歴任。税理士試験委員の経験あり。
2025	専門	公共政策論	2	遠藤 哲哉	自治体公務員及び研修所教官として20年以上に渡る実務経験があり、自らの体験を交え、理論ばかりでなく、常に実践知に基づいた授業を展開する。
2025	専門	情報政策論	2	高 選圭	自治体・中央省庁で電子政府・自治体DX・情報政策に15年以上の実務経験があり、学術理論・研究・分析だけでなく、実践力に繋がる内容を中心として授業を展開する。
2025	専門	マスコミュニケーション論	2	伊藤 裕顯	担当教員は、約18年にわたり、民放地方局で報道記者を務めた。主に選挙、政局、災害取材を手がけたが、その経験に基づき、「表現の自由」「知る権利」「ジャーナリズム」等の理論と実践を組み合わせ、講義、演習を行う。インターネットの普及により、既存メディアの存在感が薄薄化し、経営難に陥っている。これにより、長年にわたって培われたジャーナリズムが形骸化し、真実の追求が疎かになる危険性が高まっている。メディア事業の経営構造と言論空間は、密接な関係にある。この点についても、経験に基づく知見を活用し、論考を試みる。
2025	専門	地域コミュニティ論	2	藤本 吉則	公務研修機関において、政策形成科目を企画、講義を担当してきた経験を活かし、地域コミュニティをめぐる具体的な課題と解決策について、多角的な視点から講義する。
2025	専門	専門ゼミナールⅠ	2	木村 陽子	総務省地方財政審議会委員として、政策立案およびすべての行政分野にわたる地方財政の状況の分析を行った。その実務経験をもとに、地方自治体の財政状況および関連制度の分析を指導する。
2025	専門	専門ゼミナールⅠ	2	武田 文男	政府及び自治体において幹部職員として地域経営・地域政策に携わり、政策研究大学院大学では多くの学生に修士論文指導を行った。
2025	専門	専門ゼミナールⅠ	2	黒石 いずみ	一級建築士としての経験と街づくり活動の経験などを活かして授業を行う
2025	専門	専門ゼミナールⅠ	2	遠藤 哲哉	自治体公務員及び研修所教官として20年以上に渡る実務経験があり、自らの体験を交え、理論ばかりでなく、常に実践知に基づいた授業を展開する。
2025	専門	専門ゼミナールⅠ	2	鳥飼 裕一	長年、公認会計士として上場企業の財務諸表監査業務に従事してきた。監査業務では、チームワークで監査報告書を完成させていくものであり、分析力、洞察力、コミュニケーション能力が重視される。基礎ゼミナールにおいても、課題の発見、分析、コミュニケーションの能力の向上の指導に努めていきたい。
2025	専門	専門ゼミナールⅠ	2	伊藤 裕顯	担当教員は、約18年にわたり、民放地方局で報道記者を務めた。主に選挙、政局、災害取材を手がけたが、その経験に基づき、「表現の自由」「知る権利」「ジャーナリズム」等の理論と実践を組み合わせ、講義、演習を行う。
2025	専門	専門ゼミナールⅠ	2	鈴木 忠雄	民間研究所でソフト開発を行った経験をもとに、汎用的な論理的思考方法を、学生の研究課題に適用することを通して授業を展開する。
2025	専門	専門ゼミナールⅡ	2	木村 陽子	総務省地方財政審議会委員として、政策立案およびすべての行政分野にわたる地方財政の状況の分析を行った。その実務経験をもとに、地方自治体の財政状況および関連制度の分析を指導する。
2025	専門	専門ゼミナールⅡ	2	武田 文男	政府や自治体において幹部職員として地域経営・地域政策に携わり、政策研究大学院大学では多くの学生の修士論文指導を行った。
2025	専門	専門ゼミナールⅡ	2	黒石 いずみ	一級建築士としての経験や地域の街づくりの活動経験を活かして授業を行う
2025	専門	専門ゼミナールⅡ	2	遠藤 哲哉	自治体公務員及び研修所教官として20年以上に渡る実務経験があり、自らの体験を交え、理論ばかりでなく、常に実践知に基づいた授業を展開する。

2025	専門	専門ゼミナールⅡ	2	鳥飼 裕一	長年、公認会計士として上場企業の財務諸表監査業務に従事してきた。監査業務では、チームワークで監査報告書を完成させていくものであり、分析力、洞察力、コミュニケーション能力が重視される。基礎ゼミナールにおいても、課題の発見、分析、コミュニケーションの能力の向上の指導に努めていきたい。
2025	専門	専門ゼミナールⅡ	2	伊藤 裕顯	担当教員は、約18年にわたり、民放地方局で報道記者を務めた。主に選挙、政局、災害取材を手がけたが、その経験に基づき、「表現の自由」「知る権利」「ジャーナリズム」等の理論と実践を組み合わせ、講義、演習を行う。
2025	専門	専門ゼミナールⅡ	2	鈴木 忠雄	民間研究所でソフト開発を行った経験をもとに、汎用的な論理的思考方法を、学生の研究課題に適用することを通して授業を展開する。

R7(2025)年度 実務経験のある教員等による授業科目 <保育学科>

開講年度	教養・専門	講義名称	単位数	代表教員名	実務経験
2025 (旧カリ)	教養	文学演習(子どもと文学)	2	安田 いつ美	テレビ局にアナウンサーとして勤務後、フリーアナウンサーとして活動。放送や司会を通して身に付けた聞き取りやすい声で伝える技術を指導する。さらに朗読教室の講師として、文学作品や絵本の朗読指導に携わった経験から、子どもたちを引き付ける読み聞かせのコツを伝える。
2025 (旧カリ)	専門	教育行政	2	鈴木 久米男	教育現場での実務経験を生かして、保育所や幼稚園等に関する教育制度の概要を理解させるとともに、保育現場で客観的な根拠を踏まえて判断できる資質等を身につけさせる。
2025 (旧カリ)	専門	子ども家庭支援の心理学	2	小野 舟瑛	臨床心理士(9年)、公認心理師(3年)の勤務経験から得た知識を活用し授業を行います。
2025 (旧カリ)	専門	臨床心理学Ⅰ	2	小野 舟瑛	臨床心理士(9年)、公認心理師(3年)の勤務経験から得た知識を活用し授業を行います。
2025 (旧カリ)	専門	特別支援教育	2	大関 彰久	特別支援学校の教員として38年間、主に知的障害や病弱・身体虚弱の特別支援学校で勤務し、児童生徒のアセスメントや学習活動を工夫するなどしてきた。また、管理職の経験も踏まえ、学校経営のあり方や運営についても経験してきた。これらのことを踏まえ特別支援教育について実体験を交えて具体的に講義に生かしていきたい。
2025 (旧カリ)	専門	子どもの食と栄養	2	井間 眞理子	学童期の内容については、学校現場の状況説明や食に関する指導内容を学生の実態に応じて行う。
2025 (旧カリ)	専門	保育・教育課程論	2	鈴木 久米男	学校現場での実務経験を生かして、保育所や幼稚園等における保育・教育活動の意義を理解させるとともに、指導案の作成能力を身につけさせる。
2025 (旧カリ)	専門	保育内容指導法 人間関係	1	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年間)、及び管理職(副園長)の現場経験から、人間関係形成の場としての就学前施設の果たす役割の重要性を経験を踏まえ伝えます。
2025 (旧カリ)	専門	保育内容指導法 環境	1	杉浦 広幸	新潟県農業技術学院(1989～1995)、及びケニヤ国立Jomo Kenyatta Universityにて、環境(特に農業)を利用した教育活動を実施。
2025 (旧カリ)	専門	保育内容指導法 表現	1	佐藤 昌彦	幼い頃からの教育をどのように築いていけばいいのでしょうか。幼稚園の幼児と小学校の児童とが交流する教育活動等の実務経験に基づきながら、幼児から大人まで大切にしたい考え方を踏まえて授業を担当します。
2025 (旧カリ)	専門	乳児保育Ⅰ	2	松山 恵子	私の実務経験は、保育士の資格をもち、福島市の公立保育所において、保育士、主任保育士、所長として38年間、福島市役所幼稚園保育課において指導係長として2年間、幼保連携型認定こども園副園長として5年間、あらゆる角度から保育に携わったことです。そこでこれらの経験から、保育現場での事例を取り上げながら、保育文化を継承し、乳児保育の意義・目的と歴史的変遷及び役割等や、乳児保育の現状と課題について理解できるようにします。
2025 (旧カリ)	専門	乳児保育Ⅱ	1	松山 恵子	私の実務経験は、保育士の資格をもち、福島市の公立保育所において、保育士、主任保育士、所長として38年間、福島市役所幼稚園保育課において指導係長として2年間、幼保連携型認定こども園副園長として5年間、あらゆる角度から保育に携わったことです。そこでこれらの経験から、保育現場での事例を取り上げながら、保育文化を継承し、乳児保育の意義・目的と歴史的変遷及び役割等や、乳児保育の現状と課題について理解できるようにします。
2025 (旧カリ)	専門	子どもの健康と安全	1	渡邊 一代	総合病院の周産期病棟にて助産師として、20年以上の勤務経験があるのと同時に、赤十字病院勤務時は災害救護活動に従事していました。また、福島県立医科大学看護学部で教員経験が12年あります。授業は、保育に関わる子どもの健康演習が主体であるため、これまでの実務経験と教育経験が活用できると考えています。
2025 (旧カリ)	専門	社会的養護Ⅱ	1	細川 梢	児童心理治療施設の保育士としての勤務経験から、それを踏まえた施設の役割や保育者としての具体的支援方法を教授する。
2025 (旧カリ)	専門	教育方法及び技術	2	佐藤 博英	福島市立幼稚園長として、福島県国公立幼稚園・こども園教育研究会の教員研修に携わった経験を生かし、本科目では幼児教育の教育方法・技術の基盤となる内容を中心に扱っていきます。(佐藤博英)
2025 (旧カリ)	専門	幼児理解の理論及び方法	2	小野 舟瑛	臨床心理士(9年)、公認心理師(3年)の勤務経験から得た知識を活用し授業を行います。
2025 (旧カリ)	専門	教育実習	5	佐藤 昌彦	幼い頃からの教育をどのように築いていけばいいのでしょうか。幼稚園の幼児と小学校の児童とが交流する教育活動等の実務経験に基づきながら、幼児から大人まで大切にしたい考え方を踏まえて授業を担当します。
2025 (旧カリ)	専門	保育・教職実践演習(幼稚園)	2	佐藤 博英	福島市立幼稚園長として、福島県幼稚園・こども園教育研究会の教員研修に携わった経験を生かし、本科目では幼児教育現場に立つ上での実践的な内容を中心に扱っていきます。
2025 (旧カリ)	専門	保育実習指導Ⅰ	2	今 清孝	■ 保育士(6年間)、保育園園長(18年間)、保育団体役員(18年間)の勤務経験から得た 保育現場の知識を活用し、細かく解説した実習指導を展開します。(今清孝) ■ 臨床心理士(9年間)、公認心理師(3年間)の勤務経験から得た知識を活用し、実習指導を行います。(小野 舟瑛)
2025 (旧カリ)	専門	保育実習Ⅰ	4	今 清孝	保育士(6年間)、保育園園長(18年間)の経験から得た保育現場の知識を活用し、細かく解説した実習指導を展開します。
2025 (旧カリ)	専門	保育実習指導Ⅱ	1	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年間)、及び管理職(副園長)の現場経験から、保育の理論と実践等を総合的に学ぶ機会に繋がります。
2025 (旧カリ)	専門	保育実習Ⅱ	2	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年間)、及び管理職(副園長)の現場経験から、保育の理論と実践等を総合的に学ぶ機会に繋がります。

2025 (旧カリ)	専門	保育実習指導Ⅲ	1	高橋 雄二	障害者老人施設で支援者の勤務経験があり、また、介護福祉士養成施設で実習指導の経験があります。
2025 (旧カリ)	専門	保育実習Ⅲ	2	高橋 雄二	障害者施設への勤務経験があり、また、前職の介護福祉士養成施設において「実習指導」を担当した経験もあります。
2025 (旧カリ)	専門	ピアノ演習Ⅱ	2	佐藤 敦子	幼稚園教諭、認定こども園園長の実務経験から、幼児への音楽指導、及びピアノ奏法を教授します。
2025 (旧カリ)	専門	保育内容研究	2	佐藤 昌彦	幼い頃からの教育をどのように築いていけばいいのでしょうか。幼稚園の幼児と小学校の児童とが交流する教育活動等の実務経験に基づきながら、幼児から大人まで大切にしたい考え方を踏まえて授業を担当します。
2025 (旧カリ)	専門	保育内容研究	2	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年間)の経験から、児童文化財を生かした保育現場での取り組み等を「人形劇」において実践します。
2025 (旧カリ)	専門	保育内容研究	2	安田 いつ美	アナウンサーとしてテレビ局に勤務後、フリーアナウンサーとして活動。朗読教室の講師も務めました。聞き取りやすい声や、音声による表現で、絵本の世界を楽しんでもらう朗読を目指します。テレビ放送やイベントを通して得たステージ演出の技法も取り入れ、朗読会を開催します。
2025 (旧カリ)	専門	特別研究Ⅱ	2	佐藤 敦子	幼稚園教諭、認定こども園園長の実務経験から、幼児への音楽指導を教授します。
2025	教養	初年次教育	1	武田 文男	政府や自治体の人事担当責任者として、また、政策研究大学院大学のコースディレクターとして、初年次教育を経験しています。
2025	教養	会話演習	1	安田 いつ美	テレビ局にアナウンサーとして勤務後、フリーアナウンサーとして活動。テレビ放送や司会で身に付けた人前で話す際のポイントや、対談、インタビューを通して得た人と話すためのスキルを伝える。
2025	教養	情報機器操作	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている。
2025	教養	生活教養Ⅰ	2	渡辺 雅子	学校法人福島学院事務局総務人事課研修主任、研修主事兼任(5年間)として、教職員のビジネスマナーの指導に従事。
2025	教養	生活教養Ⅱ	2	渡辺 雅子	学校法人福島学院事務局総務人事課研修主任、研修主事兼任(5年間)として、教職員のマナー指導に従事。
2025	教養	体育実技	1	松山 善弘	ダンス指導歴40年以上、その経験を活かして指導します。
2025	専門	教育原理	2	二谷 京子	県内公立小学校で教諭、教頭、校長として37年間勤務、内、兼務の公立幼稚園長として2年間勤務。福島県教育委員会や二本松市教育委員会において、幼児教育担当指導主事として通算8年4か月の勤務経験あります。現在も本学認定こども園で園長として兼務しています。教育全般や幼児教育についての知識や指導経験が豊富です。教育原理の授業にあたり、これまでの教育が形作られてきた歩みや教育の在り方について、豊富な事例を取り上げながら理論と実経験を結びつけて、より実感のある学びを創出します。
2025	専門	保育原理	2	今 清孝	保育士(6年)、保育園長(18年)、保育団体役員(18年)の勤務経験から得た保育現場の知識を活用し、保育の歴史、保育思想の変遷などを細かく解説した授業を展開します。
2025	専門	保育者論	2	二谷 京子	県内公立小学校で教諭、教頭、校長として37年間勤務、内、兼務の公立幼稚園長として2年間勤務。福島県教育委員会や二本松市教育委員会において、幼児教育担当指導主事として通算8年4か月の勤務経験あります。現在も本学認定こども園で園長として兼務しています。教育全般や幼児教育についての知識や指導経験が豊富です。保育者の役割や専門性等について学ぶ保育者論の授業にあたり、現場の教育者としての豊富な経験や本学認定こども園での保育の一端に触れながら、具体的に保育者像をイメージできるよう実感のある学びを創出します。
2025	専門	社会福祉	2	高橋 雄二	医療ソーシャルワーカーとして患者やその家族の医療相談や家庭介護方法等の相談に対応した。このような経験は社会福祉支援の幅広い知識が必要とされることから、「社会福祉」という教科においても関連性が深い。
2025	専門	子ども家庭福祉	2	尾形 優香	子ども家庭福祉の理念、制度、支援と児童福祉施設における実務経験をとおり得た保育者としての業務の実際を繋げ、実践に即した理解を促していきます。
2025	専門	社会的養護Ⅰ	2	細川 梢	児童心理治療施設の保育士としての勤務経験から、それを踏まえた施設の役割や保育者としての具体的支援方法を教授する。
2025	専門	子どもの保健	2	渡邊 一代	総合病院、周産期病棟にて助産師として20年以上勤務経験があり、赤十字病院にて災害救護に従事していました。また、福島県立医科大学看護学部にて教員経験が12年あります。授業は、「子どもの保健」に関わる講義であり、これまでの実務経験が活用できると考えています。
2025	専門	幼児と人間関係	1	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年間)、及び管理職(副園長)の現場経験から、人間関係形成の場としての就学前施設の果たす役割の重要性を経験を踏まえ伝えます。
2025	専門	幼児と環境	1	杉浦 広幸	新潟県農業技術学院(1989～1995)、及びケニア国立Jomo Kenyatta Universityにて、環境(特に農業)を利用した教育活動を実施。
2025	専門	幼児と表現(造形)	1	佐藤 昌彦	幼い頃からの教育をどのように築いていけばいいのでしょうか。幼稚園の幼児と小学校の児童とが交流する教育活動等の実務経験に基づきながら、幼児から大人まで大切にしたい考え方を踏まえて授業を担当します。
2025	専門	幼児と表現(音楽)	1	佐藤 敦子	幼稚園教諭、認定こども園園長の実務経験から、幼児への音楽指導を教授します。
2025	専門	保育内容総論	1	鈴木 智子	保育士・幼稚園教諭(25年間)、及び管理職(副園長)の現場経験から、保育の基本・指導の在り方、各領域の捉え方を理解し、総合的に指導することの重要性について伝えます。
2025	専門	障害児保育	2	北村 壽秋	小学校長として特別支援教育に携わってきた。特別支援学級の児童への指導、保護者への教育相談等などの経験を生かし、具体的事例を通して講義演習を進めていきたい。

2025	専門	ピアノ演習Ⅰ	2	ミハウ ソフコヴィアク	ピアノコンサート活動経験から、ピアノ奏法を教授します。
2025	専門	ピアノ演習Ⅰ	2	佐藤 敦子	幼稚園教諭、認定こども園園長の実務経験から幼児へのピアノ奏法を教授します。
2025	専門	器楽演習	2	佐藤 敦子	幼稚園教諭、認定こども園園長の実務経験から幼児への楽器等を使用した音楽指導を教授します。
2025	専門	特別研究Ⅰ	1	高橋 雄二	障害者施設での支援者の勤務経験があり、支援者として必要な技術の修得する。
2025	専門	特別研究Ⅰ	1	杉浦 広幸	新潟県農業技術学院(1989～1995)、及びケニア国立Jomo Kenyatta Universityにて、環境(特に農業)を利用した教育活動を実施。
2025	専門	特別研究Ⅱ	1	佐藤 敦子	幼稚園教諭、認定こども園園長の実務経験から、幼児への音楽指導を教授します。

R7(2025)年度 実務経験のある教員等による授業科目 <食物栄養学科>

開講年度	教養・専門	講義名称	単位数	代表教員名	実務経験
2025	教養	初年次教育	1	武田 文男	政府や自治体の人事担当責任者として、また、政策研究大学院大学のコースディレクターとして、初年次教育を経験しています。
2025	教養	文章表現Ⅰ	2	安田 信二	福島県内の報道機関に38年間、勤務している期間において記事や広告の取材、執筆、校閲などの各業務に携わった。文章表現の実例を具体的に取り上げて、授業を展開する。
2025	教養	文章表現Ⅱ	2	安田 信二	福島県内の報道機関に38年間、勤務している期間において記事や広告の取材、執筆、校閲などの各業務に携わった。文章表現の実例を具体的に取り上げて、授業を展開する。
2025	教養	情報機器操作Ⅰ	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている
2025	教養	情報機器操作Ⅱ	2	木谷 徳智	情報処理受託会社での勤務やOffice製品の講師経験を通じて、ハードウェアとソフトウェアに関する広範な知識を持っている
2025	教養	生活教養	2	渡辺 雅子	学校法人福島学院事務局総務人事課研修主任、研修主事兼任(5年間)として、教職員のビジネスマナーの指導に従事。
2025	教養	テレビ報道に見る現代理解	2	菅田 清正	前職はテレビ放送局において報道制作の現場で報道記者を担当。また、番組制作現場でディレクターを担当し、合わせて20年間現場で実践してきた。本科目はテレビジャーナリズムの視点から社会問題を捉え分析し、課題解決に向けて考えていく。
2025	教養	映像制作演習Ⅰ	2	菅田 清正	前職のテレビ放送局において報道制作の現場で報道記者を担当。また、番組制作現場でディレクターを担当し、合わせて20年間放送現場で実務を担当してきた。番組制作においては数百本の番組を制作した実績があり、本科目では映像制作のノウハウを教授する。
2025	教養	映像制作演習Ⅱ	2	菅田 清正	前職のテレビ放送局において報道制作の現場で報道記者を担当。また、番組制作現場でディレクターを担当し、合わせて20年間放送現場で実務を担当してきた。番組制作においては数百本の番組を制作した実績があり、本科目では映像制作のノウハウを教授する。
2025	教養	体育実技	1	宮崎 利勝	実務経験:中学校, 高等学校, 支援学校保健体育科教員 当該授業科目との関連性:高等学校での体育実技内容を踏まえた授業展開を行う。
2025	教養	体育実技	1	松山 善弘	ダンスの指導経験40年以上、その経験を活かして指導します。
2025	専門	食生活論	2	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理、栄養指導を主に担当した。栄養士業務に活かせるような、食の諸問題について解説する。
2025	専門	社会福祉概論	2	高橋 雄二	医療ソーシャルワーカーとして患者やその家族の医療相談や家庭介護方法等の相談に対応した。このような経験は社会福祉支援の幅広い知識が必要とされることから、「社会福祉」という教科においても関連性が深い。
2025	専門	解剖生理学	2	八木沼 洋行	医学部医学科教員として人体解剖学の講義と実習を指導(35年) 看護学部等の非常勤講師として解剖生理学の講義と実習を担当(25年) 非常勤検診医として診療活動に従事(10年) 以上のような経験を元に解剖生理学の講義内容を構成する。
2025	専門	運動生理学	2	杉浦 弘一	競技スポーツ(大学生、一般)におけるコーチとしての指導、生涯スポーツ(小学生、一般)における指導者としての指導、行政(福島県、福島市、ほか)における健康や運動に関連する各種委員会委員などの実務経験を踏まえ、競技スポーツや健康の維持増進のための運動・身体活動において、運動生理学や栄養学(およびスポーツ栄養学)が求められる内容や実際の場面等を例示しながら、少しでも運動や身体活動の場面をイメージできるように講義を行う。
2025	専門	食品学総論	2	池田 信也	公設試験研究機関で、5年間食品に関する試験研究を行っていた。また、同時期、食品の栄養成分についての受託試験を行っていた。
2025	専門	食品学総論実験	1	池田 信也	公設試験研究機関において、5年間食品の試験研究を行った。また、同時期、食品の栄養成分についての受託試験を行っていた。
2025	専門	食品学各論	2	高澤 まき子	仙台白百合女子大学健康栄養学科元教授の経歴があり、現在は非常勤講師で食品にかかわる講義を行っている。在職中は、食品学及び実験の講義を行っていた実務経験がある。
2025	専門	食品学各論実験	1	高澤 まき子	仙台白百合女子大学健康栄養学科元教授の経歴があり、現在は非常勤講師で食品にかかわる講義を行っている。在職中は、食品学及び実験の講義を行っていた実務経験がある。
2025	専門	食品加工学実習	1	池田 信也	公設試験研究機関において、5年間食品に関する研究を行っていた他、3年間、6次産業化に関する指導を行い、農産物等の加工に関する試験研究、指導を行った経験がある。
2025	専門	食品衛生学	2	池田 信也	公設試験研究機関での勤務中、食品の微生物分析の受託、食品加工中の殺菌等に関する技術指導及び試験研究を行った。
2025	専門	食品衛生学実験	1	池田 信也	公設試験研究機関の勤務中、食品中の微生物試験の受託、食品加工中の殺菌等に関する指導及び試験研究を行った。
2025	専門	栄養学総論	2	田村 佳奈美	長年に渡り病院勤務の他、地域での健康・栄養教室を実施している。管理栄養士として栄養の基礎を教授したい。
2025	専門	栄養学各論	2	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理、栄養指導を主に担当した。将来栄養士として活躍する皆さんにとって大切な栄養ケア・マネジメントの解説をしたい。
2025	専門	臨床栄養学	2	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理、栄養指導を主に担当した。将来栄養士として活躍する皆さんにとって大切な各病態の基礎知識を解説したい。
2025	専門	臨床栄養学Ⅱ	2	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理、栄養指導を主に担当した。将来栄養士として活躍する皆さんにとって、大切な各病態の食事療法を解説したい。

2025	専門	臨床栄養学実習	2	田村 佳奈美	病院に勤務し疾患別献立作成に従事していた
2025	専門	栄養指導論	4	田村 佳奈美	病院やクリニックで現在も栄養指導業務に従事している。栄養指導に必要な知識を教授したい。
2025	専門	栄養指導論実習	2	田村 佳奈美	病院勤務時、また現在も非常勤でクリニック等で栄養指導業務に従事している。栄養指導の実践的な方法やアセスメント、コミュニケーション等、教授したい。
2025	専門	公衆栄養学	2	井間 眞理子	学校現場での経験を活かし、公的機関の様々な調査結果等を活用し授業で活用する。
2025	専門	調理学	2	橋本 ヨシイ	長年、料理教室を主宰し、幅広い年齢層に調理の基本から応用、レシピの考案などについて指導している実績がある。 また、元当学院食物栄養学科の講師である。
2025	専門	調理学実習	2	橋本 ヨシイ	長年、料理教室を主宰し、幅広い年齢層に調理の基本から応用、レシピの考案などについて指導している実績がある。 また、元当学院食物栄養学科の講師である。
2025	専門	調理学実習Ⅱ	1	橋本 ヨシイ	長年、料理教室を主宰し、幅広い年齢層に調理の基本から応用、レシピの考案などについて指導している実績がある。 また、元当学院食物栄養学科の講師である。
2025	専門	給食管理	2	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理を担当。 将来栄養士として活躍する皆さんにとって大切な給食管理論について解説する。
2025	専門	給食管理実習Ⅰ	2	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理を担当。 給食管理で学習したことを基に、大量調理に適した献立作成、各種給食帳票類の、健康増進のための指導媒体づくり、アンケート作成、原価計算など解説する。
2025	専門	給食管理実習Ⅱ	1	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理を担当。 将来栄養士として活躍する皆さんにとって大切な給食管理について解説する。
2025	専門	給食管理実習Ⅲ	1	沼崎 裕子	前職は40年、病院勤務の中で栄養管理を担当。 校外実習施設で実際の給食管理の現場を体験学習する。 そのために実際の栄養士業務で必要とされる知識や技術について解説する。